

研究課題番号	2-1708
研究課題名	適応策立案支援のための地域環境を考慮した多角的脆弱性評価手法の開発
研究実施期間	平成 29 年度～令和元年度
累計予算額	95,114 千円
研究機関名	国立研究開発法人国立環境研究所
研究代表者名	大場 真

1. 評価者の指摘及び提言概要

新たな手法を用いて地域特有の脆弱性を定量的な評価を可能にしたことは評価が高い。地方自治体において、地域適応策はすでに研究開発から実装化と推進の段階であり、地域適応策の策定に際して具体的に活用・実装できる評価手法の提案が期待される。各分野別の脆弱性に関してはかなり成果をあげているが、これを活用するには、全体としての統合と、それを自治体の適応計画策定に適用できやすい内容とすることが望まれる

2. 評点

総合評点：A